教育目標「考える子　思いやりのある子　たくましい子」

せんだんの木

伊勢崎市立茂呂小学校　学校だより No.10　令和８年９月１６日



第１回学校評価の結果について

７月上旬実施の学校評価へのご協力ありがとうございました。結果を踏まえ、校内で成果と課題、改善点の検討を行いました。集計結果とともに報告いたします。

保護者及び児童アンケート結果



※数字は「よくできている」「だいたいできている」を合わせた割合です。

	評価項目（質問内容）　【保】:保護者、【児】：児童（３年以上）	保護者	児童
１	【保】学校は、学校だよりや学年通信、テトルなどを通して保護者への連絡をきめ細かく行っている。	91%	
２	【保】相談事や必要なことは学校に連絡している。	84%	
３	【保】学校での授業について、お子さんは「わかる」と言っている。	81%	
	【児】授業の内容はだいたいわかり、授業に楽しく取り組めている。		93%
４	【保】お子さんは、教科等の基礎基本を身に付けている。	82%	
５	【保】学校は効果的にタブレットや電子黒板を活用し、学習を進めている。	91%	
	学校は、一人一人の学力向上に努めている。	84%	
	【児】学習を進めるために、タブレットや電子黒板が役立っている。		96%
６	【保】英語の授業について、お子さんは「わかる」や「楽しい」と言っている。	86%	
	【児】英語がわかり、楽しく取り組めている。		92%
７	【保】ご家庭では、お子さんの家庭学習のサポートをしている。	83%	
	お子さんは、自分から進んで家庭学習（宿題や教科書の音読、読書を含む）に取り組んでいる。	70%	
	【児】自分から進んで家庭学習（宿題や教科書の音読、読書を含む）に取り組んでいる。		86%
	朝の読書や読み聞かせの時間は楽しい。		89%
８	【保】お子さんは、家庭内、学校、地域などで進んであいさつをしている。	75%	
	【児】自分から進んで「おはようございます」、「さようなら」などのあいさつをしている。		91%
９	【保】お子さんは、家庭内、学校、地域などで時や場、相手に応じた適切な言動がとれている。	78%	
	【児】地域の人や先生、友だちに対して、きちんとした言葉づかいで接している。		92%
１０	【児】学校に行くのが楽しい。		86%
１１	【保】学校は、いじめの発生防止に努め、いじめのない学級・学校づくりに努めている。	82%	
	【児】もし、いじめや仲間はずれがあったら先生・家の人・友だちに相談できる。		88%
１２	【児】自分から進んで、係活動や当番、委員会活動などをしている。		94%
１３	【保】お子さんは、相手の立場や気持ちを考えた思いやりのある適切な言動がとれている。	87%	
	【児】思いやりのある言葉づかいをして、さべつや仲間はずれをしないで、なかよくすごしている		96%
	友だちは親切である。		96%
	友だちに対して、親切にしている。		98%
１４	【保】お子さんは、学校のきまりや約束を守っている。	93%	
	【児】学校のきまりや約束を守って生活している。		95%
１５	【保】お子さんは、「早寝、早起き、朝ごはん」ができている。	80%	
	【児】「早寝、早起き、朝ごはん」ができている。		84%
１６	【保】お子さんは、週３日以上、体を動かして、遊んだり、運動したりしている。	75%	
	【児】休み時間などは、外で遊んだり運動したりしている。		70%
１７	【保】学校は、災害や事故などに対する。児童の安全に努めている。	93%	
	【児】道を歩くときや自転車に乗るときは、交通ルールを守っている。		98%
１８	【保】学校は、児童の健康面についての安全に努めている。	92%	
１９	【保】お子さんの学校での様子や行事のこと、将来の夢や希望のことについて、ご家庭で話をしている。	84%	
	【児】学校での様子や行事のこと、自分の将来の夢や希望について、家の人と話し合っている。		80%
２０	【保】学校は、保護者や地域の方と連携して、教育活動を行っている。	89%	

↓次ページへ

割合が 80％未満の項目の今後の努力点について

○家庭学習について

・本校では、主体的に学ぶ子どもの育成をめざし、互いに学び合う中で「わかった」「なるほど」を感じられる授業づくりに取り組んでいます。そうした授業を受けて、家でも学びを続けたいと思えるよう、宿題を工夫したり、家庭と連携しチャレンジノートを活用したりしていきたいと思います。今回の家庭学習にかかる保護者の方の評価は、前回より 10％も高くなっています。引き続き、家庭学習に対するご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。



○あいさつや適切な言葉遣いについて

・本校では、年間をとおして定期的に「あいさつ運動」に取り組んでいます。あいさつ運動をとおして気持ちのよいあいさつが学校やご家庭、地域で行えるようになってほしいと考えています。昨年度に比べ、教室に加え玄関や廊下等での元気なあいさつが増えてきました。今後は、学校内だけでなく、地域の方々や身近な方等にも進んであいさつのできる子どもを育てていきたいと思います。適切な言葉遣いについても、日頃からことばと感情の結びつきを指導し、丁寧な言動を心がけるよう指導する中で、学校やご家庭、地域で発揮できるようにしていきたいと思います。あいさつや言葉遣いは、学校のみならず、ご家庭や地域の協力が不可欠になります。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。



○体力づくりについて

・体力の向上を図り、明るく楽しい生活を送るために、本校では、外で遊ぶことを促すようにしています。また、継続的な取組が認められ、昨年度、群馬県教育委員会より体力向上取組優良校の表彰を受けた毎週木曜日の「外で遊ぼう Day」を実施し、２時間目後の休み時間と昼休みで外に出て遊ぶ学年を分けて、１週間の中で全員が１回は必ず外へ出て体を動かして遊ぶ機会をもてるようにしています。今後も、楽しく体を動かす活動をきっかけに、体力づくりや体力向上につなげていきたいと思います。



世界で活躍する本校出身ピアニストによる演奏会

９月１５日（火）、４,５,６年生を対象に、本校出身のピアニスト　児島　響さんによるピアノ演奏会を行いました。児島さんは、本校在学中にウィーンに音楽留学し、現在は、ウィーンにある大学のピアノ科で講師として指導にあたるなど、世界で活躍されている方です。

演奏会当日は、ショパンの曲「英雄のポロネーズ」やジャズ風にアレンジした「トルコ行進曲」、「ラ・カンパネラ」など演奏をしていただきました。途中、ご自身のこれまでの歩みをお話いただくとともに、「できることを知っていることの大切さ」「自分がやりたいことを決めることの大切さ」など、子どもたちに向けたメッセージをいただきました。最後に、児島さんのピアノ演奏で、全員で茂呂小校歌を歌いました。キャリア教育として、まさに本物にふれる貴重な経験になりました。

児島さん、素晴らしい演奏をありがとうございました。

